

平成27年度成果報告 教育委員会総括

1. 教育委員会制度関係

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（改正地方教育行政法）が平成26年6月20日に公布され、27年4月1日から施行された。町では26年度から条例改正等の所定の手続きを行ってきた。改正の主な内容は、①教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置、②教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化、③「総合教育会議」の設置、④教育に関する「大綱」を首長が策定等である。

当町では新教育長の設置について経過措置を適用し、27年度中は改正前の体制を継続した。

町長主催による第1回南木曾町総合教育会議は、10月27日に開催された。

また、教育大綱も併せて定めた。

2. 学校教育関係

当町では、町内小中学校の学習環境を一層充実するため、国・県の学級編制基準を緩和し、1学年30人以上35人以下の学級について、町単独で2クラス編制を実施してきている。27年度については小学校1名、中学校2名の教員を配置した。

また、特別支援教育の充実のため、支援員を小学校に2名配置した。

蘇南高校支援策として、海外語学研修、蘇南アカデミー及び下宿事業に対する助成について、制度検討、予算化準備を行った。

3. 生涯学習・公民館活動関係

放課後子ども教室の利用者は年々増加し、27年度は1日平均で25.5名と、26年度より4.6名増えた。受け入れ施設の充実とスタッフの増員が必要となってきている。

また、施設面の工夫も必要と考えている。

27年度の土曜子ども教室は、「見えない学力をつけよう」をテーマに自然体験など年9回開催し、「学習する楽しさ」や「生き方」を知ることができた。

総合型スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」は、3年目を迎え活動の幅も広がりを見せている。クラブマネージャーは前年度に引続き2名体制で業務にあたっている。toto助成金の減額や交付年限に対応し、新たな財源確保を図る方策の一環としてクラブ法人化の検討・準備を進めてきている。

27年度は戦後70年の節目の年に当たり、記念行事に取組んだ。また、南木曾映画

祭も復活した。

蘭社会教育施設の全体的活用では利用団体の公募を行ったが、活用団体の決定には至らなかった。

4. 文化財・保存事業関係

平成26年に発生した豪雨災害等により落ち込んでいた博物館入館者数については、27年度は若干の回復傾向がみられた。

26年度末に日本遺産認定に向け「妻籠宿と中山道」というテーマで申請したが平成27年度認定を受けられなかった。28年度認定に向けて木曾地域一帯をエリアとして再申請した。(28年度当初の認定を受けることができた。)

リニア中央新幹線事業計画ルートに係る夏虫地籍において、ゲンジボタルの生息調査を行った。生息を確認することができた。

長野県地域発元気づくり支援金事業を活用して、吾妻地区を対象に風習・祭礼等の行事を撮影し、DVDにまとめた。地域に伝統的風習等を再認識してもらうことができた。省電力化のため、南木曾町博物館の展示照明をLEDに取り換えた。使用電気料の削減とともに、展示物への負荷軽減にもつながった。

5. 7.9南木曾町豪雨災害関係

小学校では、7.9南木曾町豪雨災害の梨沢流域災害復旧工事が進む中、安心安全の学校生活を送れるよう最大限の配慮、対応にあたった。

中学校では悲しい思い出を無にしないよう、防災について学ぶなど、取り組みを進めた。

6. 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

(1) 教育委員会関係

①委員等

教育委員長 小原貞幸 平成27年6月29日 再任 任期1年
教育委員 5名 小原貞幸、松井康子、村瀬令子、岡田政晴、
森 洋司（教育長）

②定例会（12回開催 議案件数13件 承認件数13件、提出日及び議案を記載）

- ・4月28日「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」
- ・5月27日「南木曾町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の任命について」「南木曾町スポーツ推進委員の任命について」
- ・6月24日「南木曾町教育委員長の選挙について」「南木曾町教育委員長職務代理者の指定について」「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・7月30日「平成28年度使用中学校教科用図書の採択について」
- ・8月28日「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・1月27日「要保護・準要保護児童生徒の認定変更について」
- ・3月11日「南木曾町公民館長の辞任について」「南木曾町公民館長の任命について」「南木曾町文化財保護審議会委員の任命について」

(2) 総合教育会議

- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う第1回総合教育会議を10月27日に開催した。

(3) 研修等

- ・関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
5月29日 新潟県長岡市 6名参加
- ・長野県市町村教育委員会研修総会
10月16日 伊那市 6名参加

(4) 教育相談関係

- ・教育相談所開設 年間12回開催（毎月第2水曜日 12時30分～15時30分）
面談、電話、手紙 相談件数実績 年間1件
相談員 岡田政晴（平成24年9月 就任）

(5) いじめ対策委員会

- ・教育委員会主催の委員会は開催する必要がなかった。小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切に、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子への把握に努めている。
- ・「南木曾町いじめ問題対策連絡協議会等条例」を制定し、平成28年度協議会等の設置に向け準備を進めた。

(6) 南木曾町教育委員会 後援事業

- ・琴伝流大正琴宇宙琴2000木曾地区親睦演奏会 8月2日 南木曾会館
- ・桐朋学園 夏の夕べのコンサート 8月2日 塩尻市レザンホール
- ・松本深志岳風会木曾支部会吟道大会 7月26日 南木曾会館

・第58回長野県母親大会	9月27日	安曇野市堀金小学校
・戦後70年・戦没者追悼式と講演会	9月19日	天白公園・南木曾会館
・第29回南木曾町美術工芸展	10月25日～10月31日	南木曾会館
・町民ゴルフ大会	9月6日	木曾駒高原
・生涯学習講座 講演会「樹木医塚元こなみ氏」	10月12日	南木曾会館
・平成27年度チャレンジバレーボール大会	10月上旬～11月下旬	社会体育館
・南木曾映画祭2015（共催）	11月1日～3日	南木曾会館
・第27回桐朋スプリングコンサート	3月27日	松本市音楽文化ホール
・第39回南木曾町公民館大会	2月7日	南木曾会館
・第24回分館交流ソフトバレーボール大会	2月28日	社会体育館
・映画「アラヤシキの住民たち」上映会	2月6日	上松町ひのきの里総合文化センター
・第36回南木曾町・妻籠健康マラソン大会	6月5日	南木曾会館
・第9回木曾郡高校生美術展	3月5日～13日	木曾路美術館
・木曾文化協会歌謡曲部・舞踏部合同発表会	3月26日	木曾文化ホール

2. 学校教育関係

(1) 学級編制、児童・生徒数等

①南木曾小学校

児童198名 教職員27名 普通学級 9 特別学級 2 詳細は別紙参照

②南木曾中学校

生徒101名 教職員24名 普通学級 6 特別学級 2 詳細は別紙参照

③特別支援教育

- ・南木曾小学校 情緒障害学級（対象6名） 知的障害学級（対象7名）
- ・南木曾中学校 情緒障害学級（対象2名） 知的障害学級（対象2名）

④その他

- ・南木曾小学校 町費講師1名、特別教育支援員2名、嘱託図書館司書1名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師2名、非常勤講師2名、臨時図書館司書1名を配置

(2) 通学対策

①スクールバス通学

- ・町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。

南木曾小学校 対象児童数132名 南木曾中学校 対象生徒数45名

◇小学校 5系統

迎え・送り【妻籠】 上在郷⇔南木曾小

迎え・送り【保神】 保神⇔南木曾小

迎え・送り【田立】 田立駅⇔南木曾小

迎え【北部】 岩倉橋→南木曾小 送り【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋

迎え【与川】 向田→南木曾小 送り【与川】 読書保育園→南木曾小→向田

◇中学校 3系統

迎え【保神】 保神→南木曾中 送り【保神】 南木曾中→保神

迎え【北部】 岩倉橋→南木曾中 送り【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田

迎え【与川】 向田→南木曾中

②スクールバス特発（通学以外の学校行事等への対応）

南木曾小学校 2,136千円 南木曾中学校 5,551千円

③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度（大奈良方面）

小中学生の該当者なし

④電車通学（JR定期券購入助成）

- ・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助
対象生徒数22名 644千円

⑤通学路における交通安全対策について

- ・第1回南木曾町通学路安全推進会議を10月26日に開催し、「南木曾町交通安全プログラム」の策定、通学路の合同点検等について協議した。

委員委嘱 18名 任期：平成27年10月1日～平成29年9月30日

道路管理者（国・県・町）、地元警察署、小中学校、PTA、教育委員会

- ・継続対策箇所（H24年度緊急合同点検）

○県道南木曾停車場線 大沢田橋周辺 ⇒ 歩道橋及び歩道の設置

災害復旧工事のため一時中断中、完了後に用地測量、買収を行い着工予定

○国道19号 三留野大橋左岸から南木曾石材店まで

⇒ 水はね防止板設置完了

（3）防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

- ・きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制

配信件数 小学校45件、中学校37件

内容 台風関係、インフルエンザ関係、熊出没情報、行事予定関係 等

②休校措置関係

- ・小中学校臨時休校 なし

③出席停止・学級閉鎖等関係

- ・インフルエンザ感染に伴う措置

◇小学校	出席停止	111名
	学級閉鎖	2年1組 5月14日～19日
		1年1組 3月14日～15日
	学年閉鎖	4年 5月19日～22日
		2年 3月8日～11日
		6年 3月11日～15日

◇中学校	出席停止	15名
	学級閉鎖	2年1組 2月8日～10日
		1年1組 2月23日
	学年閉鎖	なし

- ・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置

◇小学校	出席停止	12名（マイコプラズマ肺炎、水痘、咽頭結膜熱、溶連菌感染症）
------	------	--------------------------------

◇中学校	出席停止	1名（マイコプラズマ肺炎）
------	------	---------------

（4）国際化・交流関係

A L T（外国語指導助手）

委託先 名古屋市（株）アルティアセントラル

委託期間及び契約額 平成27年4月1日～28年3月31日 5,292千円

派遣英語指導助手 ポール・コンリー（アメリカ）

委託内容 南木曾中学校での英語指導、小学校への学校訪問、社会人英会話教室講師

（５）就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額
23	6	4	474	7	6	828	13	10	1,302
24	8	4	596	5	5	602	13	9	1,198
25	9	6	692	5	5	622	14	8	1,314
26	10	8	835	4	4	456	14	9	1,291
27	3	3	162	10	7	1,031	13	8	1,193

（６）学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については県、郡及び町の研修会への参加で、衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食を小学校週3回・中学校週4回実施し、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

○給食用食材の放射性物質検査

町では、東日本大震災による原子力発電所事故に伴う放射能漏れに対し、給食食材への影響を心配される保護者の要望に答えるため、平成24年度から長野県の協力を得て、放射性物質検査を実施した。

検査方法 NaI (Tl) シンチレーションスペクトロメータによるスクリーニング検査

検査場所 長野県中信教育事務所

検査対象 南木曾小学校・南木曾中学校

検査結果

検査日	給食施設名	検査食材	生産地	検査結果 (Bq/kg)		検査場所
				放射性セシウム		
				134	137	
H27. 4. 21	南木曾小学校	たまねぎ	北海道	不検出		中信教育 事務所
H27. 5. 13	南木曾中学校	ぶなしめじ	長野県	不検出		
H27. 6. 17	南木曾小学校	えのきたけ	長野県	不検出		
H27. 7. 17	南木曾中学校	たまねぎ	愛知県	不検出		
H27. 8. 27	南木曾小学校	キャベツ	長野県	不検出		
H27. 9. 4	南木曾中学校	きゅうり	岐阜県	不検出		
H27. 11. 10	南木曾中学校	たまねぎ	北海道	不検出		
H27. 12. 4	南木曾小学校	きゅうり	長野県	不検出		
H28. 1. 15	南木曾中学校	ぶなしめじ	長野県	不検出		
H28. 2. 4	南木曾中学校	キャベツ	愛知県	不検出		
H28. 3. 2	南木曾小学校	えのきたけ	長野県	不検出		

- スクリーニング検査の結果、放射性物質の検出が疑われた場合は、長野県環境保全研究所において再検査を実施
- 「不検出」とは、放射性物質が存在しない、または測定下限値未満であることを表し、この検査の測定下限値は12.5Bq/kg
- 「再検査」とは、長野県環境保全研究所において再検査を実施していることを表す。
※平成24年4月1日から施行されている「一般食品」に係る放射性セシウムの基準値は、100Bq/Kg

(7) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して基礎学力の向上や豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

- ①セカンドブック 対象児童 小学校1年生32名 選定図書19冊から1冊を選択
- ②サードブック 対象生徒 中学校3年生35名 選定図書31冊から1冊を選択

(8) 工事関係 明細別紙参照

- ①小学校関係
 - ・南木曾小学校いす式階段昇降機設置工事
- ②中学校
 - ・南木曾中学校厨房フード照明入替工事

(9) 学校教育関係の会議等

- ・教育委員と町内学校長・教頭との会議 随時
- ・町内学校長・教頭連絡会 6回
- ・県教育委員会と町教育委員会との連絡会議 9回

- ・ 県主幹指導主事学校訪問（南木曾中学校） 5月14日
（南木曾小学校） 10月15日
- ・ 学校、教育委員会と民生児童委員との懇談会（南木曾小学校） 6月3日
（南木曾中学校） 6月10日
- ・ 心身障がい児等就学相談事務連絡会 10月5日
- ・ 議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曾会館 11月16日
- ・ 母子保健連絡会 4回
- ・ 小中連絡会 3回
- ・ 保小中高連携教育連絡会 3回
- ・ 南木曾中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(10) 学校関係負担金、補助金等 (単位：千円)

支 出 先	補助金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	20	県・郡関係学校負担金
木曾郡町村会負担金	295	〃
学校保健会負担金	14	
中部地区中学校相撲大会負担金	79	
中信地区私立学校補助金	30	1校 2名
移動音楽教室鑑賞費補助金	273	小中学校
地元産食材利用補助金	1,682	
木曾郡中間教室負担金	507	
南木曾町立小中学校施設整備基金	0	基金積立なし

(11) 高校に関すること

①蘇南高校に関すること

- 5月28日 保小中高授業研究会
- 7月23日 第1回蘇南高校評議員会
- 8月5日 地元市町村協議会
- 12月18日 総合研究発表会
- 2月19日 第5回総合学科課題研究発表会（中野市民会館）
- 2月22日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること（同窓会事業への助成）

- ・ PR用チラシ等作成に係る助成 120千円
- ・ 平成28年度から実施する①海外語学研修（2年生）に対する助成、②郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成、③進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬助成について協議し予算化した。

平成27年度 児童・生徒数、教職員数 (平成27年5月1日現在)

学年	南木曾小学校				南木曾中学校				
	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数	
1学年	18	13	31	2(1)	16	(2) 14	(2) 30	2(1)	
2学年	(2) 21	(1) 16	(3) 37	2	15	20	35	2(1)	
3学年	(1) 12	(1) 16	(2) 28	1	11	(2) 21	(2) 32	2(1)	
4学年	(2) 14	(1) 13	(3) 27	1	/				
5学年	(3) 17	(1) 22	(4) 39	2					
6学年	(1) 9	(1) 14	(1) 23	1					
合計	(9) 91 100	(4) 94 98	(13) 185 198	(特2) (普8) 普9	42 42	(4) 55 59	(4) 97 101	(特2) (普3) 普6	
平成27年度 教職員数	教員	校長・教頭	1	1	2	2	0	2	
		教諭	4	6	10	6	1	7	
		養護教諭	0	1	1	0	1	1	
		講師	2	1	3	4	2	6	
	職員	栄養士	1	0	1	0	1	1	
		県事務	0	1	1	0	1	1	
		町事務(司書)	0	1	1	0	1	1	
		用務員	0	1	1	1	0	1	
		給食調理師	0	4	4	0	3	3	
		特別支援員	2	1	3	0	0	0	
		ALT	0	0	0	1	0	1	
	合計	10	17	27	14	10	24		
	内訳	県	6	10	16	10	4	14	
		町	(常勤講師)1 (栄養士)1	(給食)1	3	(常勤講師)1 (非常勤講師)1	(常勤講師)1 (非常勤講師)1 (給食)1	5	
町嘱託			(用務員)1 (給食)3 (司書)1	5	(用務員)1	(給食)2	3		
町臨時等		(特別支援員)1 (介助員)1	(特別支援員)1	3	(ALT)1	(司書)1	2		
所在地		読書3757-2				読書2942-2			
校長		勝野 忠				金森 茂			
教頭		古瀬 美江子				糊澤 直樹			
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス		(0264)57-2005				(0264)57-4125			

- (注) 1.南木曾小学校の講師は、県費講師2名、町費講師1名である。
 2.南木曾中学校講師は、県費講師2名、町費講師2名、町費非常勤講師2名である。
 3.学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、()内は国県基準による学級数。
 4.児童生徒数上段の()数字は、特別支援学級児童生徒の外数。
 5.内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

[別 表]

平成27年度学校教育関係主な建設事業及び補助事業

建設事業関係

単位:千円

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内容					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
南木曽小学校いす式階段昇降機設置工事	南木曽小学校	いす式階段昇降機(屋内内回り)1台、北校舎1~3階、定員1名(90kg)、昇降速度6.0/min、レール長17.2m	2,916					2,916	
南木曽中学校厨房フード照明入替工事	南木曽中学校	レンジフード内照明 6箇所	518					518	
合計			3,434					3,434	

3. 生涯学習・公民館活動

(1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

① 南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会 (委員 10名全員兼務)

会議 3回 南木曾会館
・南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他

②郡、県社会教育委員連絡協議会等

◇木曾郡社会教育委員連絡協議会

・総会 6月 2日 王滝村公民館 2名
・研修会 10月 2日 木祖中学校 3名

◇中信地区社会教育委員連絡協議会

・理事会 4回 松本合同庁舎 他 清水醇理事
・総会、研修会 5月18日 生涯学習センター 2名
・地区別研修会 9月30日 池田町創造館 5名

◇県社会教育委員連絡協議会

・研究大会 9月24日 // 1名
・学社融合フォーラム 11月28日 // 1名

③郡、県公民館運営協議会等

◇木曾郡公民館運営協議会

・総会 4月17日 三岳公民館
・役員会 7回 郡内各公民館
・館長主事等合同会議 6回 郡内各公民館
・館長主事研修 6月16日 県総合教育センター
・第54回木曾郡公民館大会 11月15日 上松公民館

◇長野県公民館運営協議会

・館長総会、研修会 5月13日 上田市
・主事研修会、総会 5月14日～15日 飯田市
・第63回長野県公民館大会 9月17日～18日 東御市

(2) 南木曾町公民館事業

① 第37回南木曾町公民館大会 2月7日 南木曾会館 約150名 テーマ 「つながろう南木曾」

・オープニングセレモニー 蘇南高校音楽部 ギターアンサンブル演奏
南木曾キッズエアロ ぽかにかんダンス他
与川青年会 ソーラン節

・講演会「過去から学び未来へ受け継ぐ平和と希望」
講師：シンガーソングライター 清水 まなぶ 氏

② 分館長・主事会 5回 南木曾会館 他

③ 分館活動

・分館活動一般交付金 7分館 2,300千円
・体育活動費交付金 // 950千円

④ 公民館主催事業

◇講演会の開催

- ・「美しい町づくりの一員です」事業（元気づくり支援事業）10月12日 約70名
講演会「藤の老木に命を教わる」
講師：樹木医 塚本 こなみ 氏

◇成人、社会人向け教室、講座等

- ・社会人英会話教室 4月15日開講（毎週水曜日昼・夜2講座）
受講者 昼7人 夜12人 南木曾会館 講師：ポール・コンリー氏（アメリカ）
- ・ガーデニング教室 南木曾会館 年6回 延115人 講師 末松 昭代 氏他
- ・鍛金教室（新規） 旧妻籠小学校 年2講座 延11人 講師 伊藤 恵理 氏
- ・植物観察会 旧妻籠小学校 5月10日 11人 講師 楯 誠治 氏
- ・宮澤賢治イハートの世界 南木曾会館他 年5回 延50名 講師 岡田 政晴 氏
- ・各種自主サークルへの協力支援
「絵手紙教室」「陶芸教室」「木彫教室」「ヴァイオリン教室」「フラメンコ教室」「大正琴」
「囲碁クラブ」「書道研究玄耀会」

◇南木曾町公民館共催・後援事業

- ・大正琴全国普及会 宇宙琴2000 8月2日 南木曾会館
- ・戦後70年南木曾町戦没者追悼式と講演会 9月19日 南木曾会館 約100名
- ・蘭の里ウォーキング 10月31日 蘭絵笠の家周辺

◇青少年、子ども向け教室

- ・春休み子どもちゃれんじ体験（小学生対象）3月23日 南木曾会館 50名
精神統一、辺見先生「運動教室」、木下先生「わくわく人権樹業」

◇戦後70年「わたしと戦争」南木曾町民体験体験記の発行

- ・実行委員会3名及び事務局3名体制
- ・会議 6回 ・手記：20名 写真提供：3名
- ・製本数 2,000部 全戸配布

◇南木曾映画祭 11月1日～3日 南木曾会館 5本上映 延317名

- ・鳥の道を越えて 33名 ・望郷の鐘 147名 ・そして父になる 34名
- ・ふるさとがえり 48名 ・アナと雪の女王 55名

⑤館報「なぎそ」

毎月発行 分館からの話題、公民館事業、教育委員会からのお知らせなど

⑥公民館図書室

- ◇図書室蔵書 3,488冊（うち県立図書館借り受け137冊）
年間貸出冊数 一般図書417冊、絵本203冊、DVD・ビデオ66本
年間延利用者 551名
- ◇公民館購入図書 一般図書60冊、絵本15冊、DVD6本 計81本

⑦公民館妻籠分館（町並み交流センター）建設委員会 委員19名

- ・2月23日 妻籠分館 18名 旧妻籠中学校校舎と妻籠分館建設について
公民館妻籠分館（町並み交流センター）建設委員会小委員会 委員7名
- ・11月19日 妻籠分館 7名 旧妻籠中学校の木造校舎耐震工事に関する調査結果報告について
- ・12月21日 妻籠分館 5名 旧妻籠中学校校舎保存に対する町の方針について

(3) 家庭教育・子育て支援関係

①家庭教育学級

- ・町内保育園で地域の親子を対象に開催
人形劇団むすび座(保護者会行事に併せて開催) 町補助金90千円
8月29日：読書保育園、10月31日：蘭保育園、3月1日：田立保育園

②放課後子ども教室(子どもプラン推進事業) 県補助金544千円

◇開設期間 利用登録者数82名

- ・通常教室 登校日の平日 206日間 下校後～18時30分 南木曾会館
- ・夏休み教室 夏休み期間中の平日 14日間 7時45分～18時30分 南木曾小学校他
- ・冬休み教室 冬休み期間中の平日 2日間 7時45分～18時30分 南木曾会館
- ・春休み教室 春休み期間中の平日 13日間 7時45分～18時30分 //

利用状況(延べ数、単位：人)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
27	人数	474	379	550	624	533	529	527	503	517	382	472	484	5,974
	日平均	22.5	21.0	26.1	29.7	29.6	27.8	27.7	26.4	28.7	21.2	23.6	21.5	25.5
26 参考	人数	371	403	465	499	385	371	440	342	432	316	393	440	4,857
	日平均	18.6	20.2	23.3	26.2	22.6	18.6	22.0	20.1	22.7	16.6	20.7	20.0	20.9

◇運営体制等 教育活動サポーター7名

- ・運営委員会 3回 南木曾会館
- ・放課後子ども教室サポーターミーティング 4回 南木曾会館他
- ・木曾郡放課後児童連絡会 9回 木曾合同庁舎
- ・木曾郡放課後児童講演会 11月29日 木曾町役場
- ・木曾郡放課後児童総会 3月10日 木曾町御料館

③土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」 県補助金200千円

- ・年9回開催 子ども延120名、大人延83名参加
体験活動「南木曾の文化、歴史、自然を通じた活動」
郷土料理の調理、食事「ほうばずし、流しそうめん等」

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

◇南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織
与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、
蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
- ・啓発活動等
街頭啓発活動(保護司会と共催) 7月1日 南木曾駅 15名
街頭啓発活動 11月2日 南木曾駅 4名
- ・役員会 6月19日 南木曾会館

◇平成27年度青少年健全育成木曾地区推進会議 6月12日 木曾合同庁舎

◇長野県青少年育成県民会議新規事業説明 8月19日 松本合同庁舎

②青少年活性化・PTA助成事業

小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成

- ◇南木曾小学校 補助金320千円
 - ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
 - ・各種大会参加（郡・中信・県陸上、郡相撲、駅伝引率費）
 - ・PTA親子教室（講師謝礼、材料費等）・環境整備（材料費等）
 - ・地域との連携（地区行事費補助）
- ◇南木曾中学校 補助金 206千円
 - ・環境整備（花壇、土手材料費等）
 - ・PTA会報、PTA校外活動（地区別活動）

（5）人権教育関係

①県関係

- ・人権教育担当者会議 2回 生涯学習センター、松本合同庁舎

② 人権教育促進事業 県補助金 50千円

異文化交流講座

- ・異文化学習会(子ども対象) 3回 南木曾会館 26名
- ・ALTの絵本読み聞かせ 3回 南木曾会館 19名
- ・異文化料理教室 3月16日 南木曾会館 10名
- ・異文化交流会 3月25日 南木曾会館 9名

人権教育講座

- ・宮澤賢治文学から人権を学ぶ 2回 北部分館、広瀬・蘭分館 12名
- ・人権ワークショップ 1月26日 南木曾会館 6名

（6）教育委員会事業関係

①第29回南木曾町美術工芸展（第30回南木曾町木工造形コンクール同時開催）

10月25日～10月31日 南木曾会館 来場者713名
出展者123名 出展総数291点（内木工コンクール22点）
特別展「能面展」 北原 大智 氏 約30面展示
特別展「戦後70年わたしと戦争」展 手記及び写真等 90点展示

②成人式

8月14日 南木曾会館
対象 平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの62名 うち出席50名
記念行事 I部 アトラクション「映像で思い出を振り返る」
II部 記念式典

③みんなのカレンダー

町ホームページへ掲載

④木曾文化公園自主事業への企画運営協力

◇自主事業運営委員会 3回 木曾文化公園

◇各種事業への協力

- ・ケロポンズファミリーコンサート 5月10日
- ・綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ 9月12日
- ・むつのを（和楽器） 10月11日
- ・2015長野フラメンコフェスティバル 10月18日
- ・THE RETURN 11月20日

（7）施設関係

①南木曾会館

・施設修繕 1,902千円 玄関庇等雨漏り修理工事 等

③ 分館

・施設修繕 861千円 与川分館ネットフェンス取替え工事 等

③地域社会教育施設（旧小学校施設）

・維持管理体制

妻籠社会教育施設 （旧妻籠小）	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎体育館・グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 （旧蘭小）	◎校舎、グラウンド、体育館 ・町教委管理、行事等で使用 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託
田立社会教育施設 （旧田立小）	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理 ◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理 ◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

・施設修繕 1,665千円

◇妻籠社会教育施設 給水管修繕 等

◇蘭社会教育施設 水抜きバルブ交換工事 等

◇田立社会教育施設 自火報設備落雷故障機器取替え 等

・蘭社会教育施設利活用団体の公募について

応募基準 校舎全体を利活用するという基準を設定した。

募集結果 2団体の申込みがあったが1社は辞退し、もう1社は町の応募基準に満たなかったため、お断りをした。

4. 生涯スポーツ事業

(1) 社会体育推進会議、団体等

①南木曾町体育協会

町補助金 900千円

- ・理事会 4月27日 南木曾会館
- ・第55回町体育協会定期総会・結団式 6月5日 南木曾町役場
- ・体育協会加盟部（20部）
 野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部 弓道部
 バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部 バドミントン部
 マレットゴルフ部 ゴルフ部 ソフトバレーボール部 相撲部 駅伝部
 ソフトテニス部（休部） 山岳部（休部） 柔道部（休部）

② 木曾郡体育協会

- ・常任理事会 4回 木曾町 ほか
- ・郡体育協会定期総会 5月27日 上松町
- ・第63回木曾郡総合体育大会開幕式 7月26日 大桑村スポーツ公園

③ 総合型スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」関係

- ◇ 町補助金 2,700千円
- 内訳 クラブ自立支援補助金 1,100千円
- スポーツ少年団補助金 1,600千円

◇会員総数 586人（男278名、女308名）

◇事業内容

- ・役員会 4回開催 委員6名 南木曾会館
- ・運営委員会 3回開催 委員11名 南木曾会館
- ・育成部会 1回開催 委員38名 南木曾会館
- ・協議会 1回開催 委員11名 南木曾会館

・主なスポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ルディックウォーキング教室	社会体育館周辺	太田清子さん他	34回：延244名
水中ウォーキング	かたらいの里	長谷川正近さん	35回：延464名
ランニング教室	南木曾小学校	橋立親夫さん	2回：延18名
運動教室	南木曾会館ほか	白金俊二さん	7回：延216名
太極拳教室	社会体育館ほか	高橋波都音さん	18回：延145名
コアトレ&ピラティス	南木曾会館ほか	岡本敬弘さん	6回：延114名
ストレッチ&体幹の鍛え方教室	三留野分館ほか	岡本敬弘さん	6回：延86名
ヨガ体験教室	南木曾会館	宮下邦子さん	2回：37名
マレットゴルフ教室	桃介・貞奴マレットゴルフ場		3回：6名
マレットゴルフ体験&交流会	桃介・貞奴マレットゴルフ場		5月：38名
バドミントン教室	社会体育館	森英知さん	11月：12名
町長杯マレットゴルフ大会	桃介・貞奴マレットゴルフ場		10月：55名
南木曾町を歩こう	田立地区		11月：14名
バスケットボールを楽しもう	社会体育館	スポ少指導者	12月：49名
親子対抗バレーボール大会	南木曾小学校	スポ少指導者	12月：51名
食育に関する講演会	南木曾会館	小林泉江さん	12月：50名
卓球教室、ミニ卓球大会	社会体育館	佐藤ふた美さん	12月：45名 1月：36名

④ 法人化検討委員会 6回開催 委員9名 南木曾会館他

- ・6月通常総会で「法人化検討委員会設置」が承認され、9月に検討委員会を発足した。
- ・2月に答申書が提出され、「NPO法人への移行が最良の選択」との意見で答申された。
- ・平成30年度に「NPO法人なぎそチャレンジクラブ」をスタートする計画となった。

◇スポーツ少年団

- ・入団式 4月4日 社会体育館
- ・加盟クラブ（11クラブ）
 少年野球クラブ 学童野球クラブ 田立少年剣道クラブ 少年サッカークラブ
 ジュニアユースサッカークラブ 少年卓球クラブ ジュニアバドミントンクラブ
 女子バスケットボール ジュニアバレーボールクラブ 少年相撲クラブ
 ランニングクラブ

（2）社会体育施設利用状況

- ① 総合グラウンド（運動場） 利用回数138回 利用者数延 3,330名
- ② 社会体育館 利用回数1,027回 利用者数延 15,920名
- ③ 学校等開放施設
 南木曾中学校体育館・校庭 南木曾小学校体育館・校庭
 旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド
 旧田立小学校体育館・グラウンド

(3) スポーツ大会・教室・行事等

① 少年スポーツ大会

・第37回南木曾町学童野球大会	11月1日	町内外5クラブ	100名
・第3回南木曾大会(少年野球新人戦)	11月3日	町内外3クラブ	60名
・第47回南木曾町少年剣道大会	11月22日	町内外2クラブ	32名
・小中学生フットサル大会	12月20日	町内外6クラブ	45名

② 社会人スポーツ大会等

・第43回社会人野球連盟リーグ戦	7月～10月	4チーム	86名
・第31回社会人ソフトボール連盟リーグ戦	7月～10月	5チーム	108名
・第38回9人制チャレンジバレーボール大会	10月～11月	4チーム	38名
・第40回6人制チャレンジバレーボール大会	〃	7チーム	91名
・第14回チャレンジソフトバレーボール大会	12月～2月	22チーム	172名
・第17回チャレンジフットサル大会	1月～2月	5チーム	50名

③ スポーツ教室

・南木曾町スキー教室	1月19日	3～6年生対象	121名
------------	-------	---------	------

(小学校スキー教室に体協スキー部指導員として同行)

④ 学校スポーツ

・南木曾中学校バレーボール部新人戦 中信地区大会	1月30～31日
--------------------------	----------

(なぎそチャレンジクラブ主催で松本へ2日間応援バス手配)

⑤ 木曾郡総合体育大会

・第63回木曾郡総合体育大会	6月～11月	郡内各地	19種目
----------------	--------	------	------

⑥ 公民館関係

・地区町民運動会			
蘭・広瀬	9月13日		
与川、北部、妻籠、	10月11日	※三留野、田立地区は雨天のため中止	

⑦ 第35回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 町補助金 500千円

主催：南木曾町・妻籠健康マラソン大会実行委員会
開催日 6月7日 3.5km、6km、10km

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1,192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1,359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人
24	1,534人	138人	1,320人
25	1,214人	153人	1,051人
26	1,126人	173人	953人
27	1,097人	176人	946人

⑧ 育施設一般修繕関係

・総合グラウンド	1,819千円
総合グラウンド防球ネット取替工事 等	
・社会体育館	577千円
駐車場区画線工事 等	

[別 表]

平成27年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

地域社会教育施設関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左 の 財 源 内 容					備 考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
平成27年度 蘭社会教育施設体育館屋根塗装等改修工事	蘭社会教育施設	体育館606㎡ ホール 163㎡	4,698					4,698	
合 計			4,698					4,698	

生涯学習推進関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左 の 財 源 内 容					備 考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
平成27年度 元気づくり支援事業「美しいまちづくりの一員で	町内	芝桜 1620株 講演会謝礼等	652		489			163	
合 計			652		489			163	

総合グラウンド関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左 の 財 源 内 容					備 考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
平成27年度 総合グラウンド防球ネット取替工事	総合グラウンド	ネット 656㎡	1,090					1,090	
合 計			1,090					1,090	

5. 文化財保護事業

(1) 国・県指定文化財関係

・歴史の道整備事業（国庫補助事業）

歴史の道 与川 小川野平	栈橋撤去及び土道新設工	L=11.5m
	法面丸太土留取替工	L=10.0m
	路肩丸太土留取替工	L=5.0m
	木製階段取替工	L=2.0m
	丸太階段修復工	L=10箇所
妻籠 一石	栈橋上部取替工	L=10.5m

・歴史の道整備事業（災害復旧）H26繰越

歴史の道 与川、妻籠	路肩崩落復旧工	3箇所
	路面洗掘復旧工	250m ²
	路面洗掘防止整備工	63箇所
	路面洗掘防止新設工	3箇所
	既設側溝埋塞土除去工	110m ³
	素掘側溝新設工	115m
	既設横断溝埋塞土除去工	2m ³
	枕木橋下埋塞土除去工	6箇所
	歩道埋塞土除去工	3m ³
	路側土留め工	20m
	栈橋新設工	72m

- ・文化財パトロール 2回（7月15日、11月17日） 県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件

(2) 町指定文化財等保護事業

- ・無形文化財保存活動町補助金 500千円
（与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会）
- ・かぶと観音管理委託（神戸区） 70千円
- ・園原家住宅管理委託（園原大進） 115千円
- ・伝統芸能「さいとろさし・大黒踊り」地元小学生指導

(3) 文化財保護審議会関係

5月13日	木曾郡文化財保護連絡協議会研修総会	木曾町開田
5月13日	第1回南木曾町文化財保護審議会	南木曾会館
9月10日	第2回南木曾町文化財保護審議会	南木曾会館

(4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認（随時）
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

(5) 調査、記録等

①中央新幹線環境影響評価

妻籠宿保存審議会をはじめ、必要に応じて関係会議で対応等について協議を進めた。

②ゲンジボタル生息調査

中央新幹線計画ルートに関わる夏虫地籍で、ホテルに詳しい先生と共にホテルの生息調査を行った。飛翔を確認できた。

③デジタルアーカイブ事業

吾妻（妻籠・蘭・広瀬）地区の風習・祭礼・伝統工芸等を撮影しDVD化した。（長野県地域発元気づくり支援金事業）

④日本遺産申請

文化庁が創設した日本遺産に平成27年度認定に向けて、南木曾町単独で平成26年度末に申請したが選外となった。平成28年度認定に向けて木曾郡6町村と塩尻市の7市町村で申請した。

⑤旧妻籠中学校校舎調査

旧妻籠小学校校舎のうち、もと中学校校舎であった東側の校舎について、新制中学校として建設された木造校舎が日本中で現存しているものが少ないこと等から貴重な建物であるという指摘を受け、価値と構造耐力等について調査を行った。

昭和20年代の木造中学校の特徴をよく示しているとともに、部材も太く、耐震補強を行うことで後世に伝えられる建築物との評価を得た。

(6) 関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県史料保存活用連絡協議会（理事）
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会

南木曾町の文化財

平成28年3月現在

国	重要伝統的建造物群	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史跡	上久保の一里塚(2基)
国	史跡	中山道	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	史跡	かぶと観音
国	重要文化財	読書発電所施設1構(柿其水路橋)	町	有形文化財	問屋申付状	町	史跡	大崖砂防堰堤
国	重要文化財	読書発電所施設1構(桃介橋)	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	史跡	与川渡の石地藏
国	重要文化財	読書発電所施設1構(読書発電所)	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町	史跡	園原先生碑
国	重要文化財	林家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	名勝	木曾八景与川の秋月(観月の勝地)
国	指定保存技術保持者	屋根板製作・栗山光博	町	有形文化財	太田垣外遺跡琥珀大珠	町	名勝	旧中山道男滝女滝
県	県宝	藤原家住宅	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	名勝	鯉岩
県	県宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	県宝	園原家住宅	町	有形文化財	木地師の家	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	名勝	田立の滝	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	養気荘(旧瀧家別荘)	町	天然記念物	柿其八幡様のアカシデと社叢
県	史跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	天白のツツジ群落
町	有形文化財	韋駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	一石橋の枝垂桜
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	横平のガヤの木
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大鎌大明神祭り	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念仏	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	沼田の五輪塔(2基)	町	史跡	樹形の跡			
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史跡	石柱道標			

6. 妻籠宿保存事業

(1) 妻籠宿保存事業

① 妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

5月14日 第1回審議会 平成26年度重伝建保存事業、平成27年度予定重伝建保存事業、旧妻籠中学校校舎、現状変更行為について

3月30日 第2回審議会 平成27年度重伝建保存事業、平成28年度予定重伝建保存事業、旧妻籠中学校校舎、現状変更行為

② 現状変更行為許可申請

・申請 107件 (承認92件 条件付承認12件 保留2件 不許可1件)

・統制委員会への出席 (オブザーバー)

4月20日、5月20日、6月22日、7月21日、8月20日、9月24日、10月20日、11月20日、12月21日、1月20日、2月22日、3月22日

・事務処理及び審議事務の委託 (公財)妻籠を愛する会 842千円

③ 妻籠宿保存地区保存基金寄付金

平成27年度実績 寄付0件

28年度末積立額 5,717,763円

④ 保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨幸子
- ・厩^{うまや} 嵯峨幸子
- ・熊谷家 磯村道代
- ・大妻籠交流施設 藤原勲
- ・恋野口留番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(公財)妻籠を愛する会が管理
(継続指定、H23～27年度)

⑤ 全国、関連組織との連携

・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係

5月20日 平成27年度第1回役員会(理事) 長野県東御市

5月20日 第37回総会 長野県東御市

10月14日 伝統的建造物群保存地区担当者事務連絡会 東京都

10月15日 伝統的建造物群保存地区制度創設 東京都

40周年記念シンポジウム

(妻籠を愛する会が文化庁長官から感謝状受領)

10月22日・23日 関東甲信越静ブロック会議 栃木県栃木市

11月4日 第2回役員会・特別顧問会議・要望活動 文科省・文化庁ほか

・全国町並み保存連盟

6月12日～14日 第38回全国町並みゼミ豊岡大会 兵庫県豊岡市

・歴史的景観都市協議会

10月29日 第43回総会(欠席) 岡山県高梁市

(2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

①保存修理事業（国県町補助事業、事業主体は所有者）

- ・伊藤鴻介宅主屋(寺下) 庇、木製雨樋修理、木製豎樋取付
- ・小原旬宅主屋（寺下） 屋根葺替(カラー鉄板)、垂木、堰板修理

②小規模修理事業補助金（町単）

- ・久場勝宅（旧まつしまや）主屋（中町） 木製雨樋・堰板修理
- ・篝明美宅（旧湯屋）主屋（寺下） 木製豎樋修理
- ・旧田原宅板塀（下町） 板塀修理

③文化庁建造物課調査官(黒坂調査官) ならびに県教育委員会による現地指導

2月15日 27・28年度事業の確認及び現地指導

④伝統的建造物群研修会

5月20日～22日	伝建協研修会	長野県東御市
7月1日～3日	文化庁保護行政研修会（基礎コース）	岡山県津山市
10月14日～16日	文化庁保護行政研修会（実践コース）	東京都、神奈川県横浜市

(3)その他保存事業関連

①世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、今年度については特記する活動はなかった。

②妻籠宿連絡調整会議

教育委員会・産業観光課・公益財団法人妻籠を愛する会・妻籠観光協会

10月13日

- ・連絡調整事項について

③へぎ板制作及び葺替伝承講習会

うまや
厩、下嵯峨屋板屋根の葺き替え作業（妻籠を愛する会との共同作業）

④選定保存技術（屋根板制作）

平成23年7月15日に栗山光博氏（読書）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定されたため、文化庁から補助を受けて伝承者養成事業を実施。27年度の補助金額は1,106千円。（事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会）

[別表]

文化財保護関係

主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存修理事業)	与川他	木橋架替え、土留め撤去復旧、 はしご撤去復旧、階段設置	3,197	1,592	96	0	0	1,509	
	測量設計	実施測量設計 一式	259	135	8	0	0	116	
	事務費		44	23	1	0	0	20	
計			3,500	1,750	105	0	0	1,645	

妻籠宿関係

主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	伊藤鴻介宅主屋(寺下)	庇、木製雨樋修理、 竪樋取付	1,127	658	0	0	114	355	一般財源 駐車場会計か ら繰入
	小原旬宅主屋(寺下)	屋根葺替(カラー鉄板)、 垂木、堰板修理	2,193	1,283	0	0	220	690	
	事務費		94	61	0	0	0	33	
計	2件		3,414	2,002	0	0	334	1,078	

小規模修理事業補助金	旧まつしまや主屋(中町)	木製雨樋・せき板修理	500	0	0	0	50	450	補助率 9/10
	旧湯屋主屋(寺下)	木製竪樋等修理	90	0	0	0	16	74	補助率 6/10、9/10
	旧田原宅板塀(下町)	板塀修理	256	0	0	0	102	153	補助率 6/10
計	3件		846	0	0	0	168	677	

文化財災害復旧関係

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史の道整備事業災害復旧 (史跡中山道保存修理事業)	中山道	復旧工 一式	6,074	7,700	330	0	0	-1,956	H26前払金 一財から 3,970千円
	測量設計	実施測量設計 一式	983			0	0	983	
計			7,057	7,700	330	0	0	-973	

デジタルアーカイブ事業

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域文化保存伝承記録事業 (長野県地域発元気づくり支援 金事業)	吾妻地区	風習・行事等撮影、DVD化	2,776	0	2,081	0	0	695	
計			2,776	0	2,081	0	0	695	

7. 南木曾町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

①職員 館長、係長、主事、計3名（文化財町並係兼務）

②名誉館長1人 嘱託員3人 臨時職員7人

③27年度入館者数

※昨年度比：2,611人増

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数	
4	3,209	7	3,200	10	6,470	1	946	
5	4,938	8	5,172	11	5,041	2	939	
6	3,050	9	5,402	12	1,117	3	2,106	
							計	41,590

(2) 博物館運営協議会関係

2月16日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・経営状況について
 - ・博物館入館者の動向について
 - ・博物館活動について など

(3) 特別展の開催について

◎平成26年度に元気づくり支援金で行った「かわら版展」「内堀勉絵画展」を今年度も特別展として開催した。

かわら版展 2015年11月18日（土）～12月23日（水）

内堀勉展 2016年1月5日（火）～2月28日（日）

土雛展 2016年3月9日（水）～4月5日（火）

(4) 博物館関係の主な活動等

- 4月18日 名城大学デイハイク 2015 協力
- 5月15日 テキサス大学教授取材協力
- 5月19日 テレビ信州ゆうがた GET 撮影協力
- 5月20日 犬山中学校体験学習受入
- 5月下旬 端午の節句五月人形かざり
- 6月4日 関西テレビ放送撮影協力
- 6月7日 第35回南木曾町・妻籠健康マラソン大会参加者割引優待実施（二割引き）
- 6月11日 コミュニティテレビこもろ撮影協力
- 6月30日 NHK BS プレミアム「美濃から江戸へ」撮影協力
- 7月6～8日 南木曾中学校職場体験（2名）
- 7月下旬 七夕かざり
- 7月27日 週刊現代取材協力
- 8月4日 キャンプ砂防 2015in 多治見講話
- 9月15日 博物館職員防災訓練
- 10月19日 日本名所旧跡の旅撮影協力
- 10月21日 信越放送まちイチの撮影協力

11月8日 イベロ・ジャパン プロモーションビデオ撮影協力
 11月中 NSD（なかせんどう）67 総選挙協力 2/67
 12月7日 博物館大掃除
 1月11日 鏡開き（本陣にてお汁粉振舞い）
 1月15日 小正月（まゆ玉、餅花づくり）
 1月23日 スポーツニッポン取材協力
 3月30日 東海テレビ はじめまして街道を歩く撮影協力
 3月下旬 脇本陣奥谷雛人形展示

年 間

- ・ぎふ東濃アートツーリズム 2015 スタンプラリー協力
- ・ぎふ東濃アートツーリズム絵てがみコンテスト入賞作品巡回展
- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曽路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・（公財）日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・JR東海「木曽路フリーキップ」優待協力
- ・長久手町「南木曽町内施設利用優待」協力
- ・「ふるさと信州寄付金」長野県内共通美術館等入館引換券交付事業協賛
- ・JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

（5）視察、研修会受入

6月25日 観光ボランティアガイド若狭の語り部
 7月10日 鳥取県倉吉市議会
 7月16日 木曽郡学校長会
 10月19日 塩尻志学館高校 校長他5名
 12月15日 名古屋税関長
 1月25日 一般財団法人長野経済研究所

（6）博物館施設設備関係の維持修繕関係（10千円以上の修繕）

- ・歴史資料館自動ドア修理 137千円
- ・本陣堰板取替え修繕 池側 130千円
- ・歴史資料館照明器具LED化工事 993千円

(7) 平成 27 年度南木曾町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項 目	27 年度決算額	備 考
使用料及び手数料	20,937,260	博物館使用料 (対前年比 増 7.5%)
雑入	355,000	書籍販売 (対前年比 減 0.1%)
県支出金	0	元気づくり支援金 (対前年比 皆減)
収入計	21,292,260	(対前年比 減 0.5%)

支 出

単位：円

項 目	27 年度決算額	備 考
博物館一般運営費	報 酬	120,000 特別職報酬
	賃 金	14,119,065 嘱託職員賃金 6,643,120 臨時人夫賃金 7,475,945
	報償費	781,300 奥谷管理・博物館美化活動
	旅 費	9,000 特別職費用弁償
	需用費	6,171,411 消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	833,261 電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	2,117,574 警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料
	使用料及び賃借料	2,775,587 自動車借り上げ料・脇本陣使用料・下水道使用料他
	備品購入費	58,428 南木曾町博物館 20 周年記念特別展
	負担金及び交付金	10,000 JTB 中部圏誘致協議会
積立金	293 博物館維持積立金利子積立	
小 計	26,995,919	(対前年比 6.0%減)
博物館一般活動費	報 酬	46,000 委員報酬
	旅 費	29,055 費用弁償
	需用費	1,040 食糧費
	役務費	11,000 宣伝費
	備品購入費	4,860 書籍購入費
	負担金及び交付金	11,000 県博物館協議会等 負担金
小 計	102,955	(対前年比 15.7%減)
臨時職員共済費	共済費	1,414,784 社会保険料 (対前年比 2.8%増)
博物館一般人件費	職員手当等	933,198 退職手当負担金 (対前年比 11.1%減)
支出計	29,446,855	(対前年比 5.8%減)

収入 21,292,260 円 — 支出 29,446,855 円 = △8,154,595 円

博物館収入だけでは不足する **8,154,595 円**を一般財源から支出している。

(8) 南木曾町博物館維持保全基金利子積立

26 年度末 1,446,108 円

利子分 293 円

27 年度末 1,446,401 円